

新型コロナウイルス（COVID-19）の 病気が
ひろがらない ために
知事・仙台市長・宮城県医師会・仙台市医師会からの
大切な お知らせ

宮城県では、12月に、今までで一番たくさんの人が 新型コロナウイルスの 病気に なりました。学校や 家の中 など いろいろな ところで、病気に なる人が 増えてい ます。

そのため、病院で 働く 人が、とても 大変です。このままだと、病気を なおすこと が できなく なります。

年をとった 人や、もともと 病気が ある人が、新型コロナウイルスの 病気に なる と、死ぬことも あります。若い人も、とても あぶない です。

みなさんの 命と 生活を 守る ために、次のことを してください。

- 1 1月の初め、たくさんの 人が 集まる イベント（初詣、初売り、成人式など）には できるだけ 行かないで ください。特に、年をとった人、もともと 病気が ある人 は、行かないで ください。
- 2 実家に帰ったり、旅行したりすることは できるだけ しないで ください。特に、北海道、首都圏（東京など）、中部圏（名古屋など）、関西圏（大阪など）とは、できるだけ 行き来 しないで ください。
- 3 熱や せき、つよい だるさがあるなど、新型コロナウイルスの 病気が かもしれない と きは、外出 しないで、「受診・相談センター（022-211-2882、022-211-3883）」に、電話を して ください。
- 4 パーティー（忘年会や 新年会 など）は、少ない 人で、短い 時間で しましょう。話を するときは、必ず マスクを しましょう。体調が 悪い 人は 行かないで ください。
- 5 施設や 店を 運営する 人は、来る 人が 新型コロナウイルスに ならない ために、マスクを する、人と 近くで 話さない、施設や 店の中を 消毒する、ということ を 守って ください。特に、「バー、スナック、パブ、ナイトクラブ」など では、感染 拡大予防ガイドラインを 守って ください。店に 来る 人にも マスクを して、人 と 近くで 話さない、手を 消毒する、ということ を 伝えて ください。

2020年12月16日

宮城県知事	村井 嘉浩
仙台市長	郡 和子
宮城県医師会長	佐藤 和宏
仙台市医師会長	安藤 健二郎